



(写真) アルゼンチン Casa Rosada “アルゼンチン大使館 Vente Venezuela 党員保護で憲兵隊を派遣”

2024年3月27日(水曜)

政治

- 「[MUD 推薦のエドムンド・ゴンサレス氏](#)
正式な候補者を決めるまでの暫定候補」
- 「[候補者の変更期間は原則4月1日～20日](#)」
- 「[マドゥロ大統領 VV はテロ組織](#)」
- 「[亜大使公邸 VV 党員かくまい電気供給が停止](#)
～亜 ベネズエラに国家憲兵隊を派遣～」

経済

- 「[CITGO 2回目の競売プロセスを開始](#)」

社会

- 「[宗教行事ナサレノ・デ・サンパブロ開催](#)」

2024年3月28日(木曜)

政治

- 「[米国 ベネ大統領選の正当性に疑念](#)
～マドゥロ政権 米国政府の対応を批判～」
- 「[マドゥロ政権 統一プラットフォームに圧力](#)」
- 「[ジョリス氏 自宅の電気供給が停止](#)」
- 「[Delphos 国民の60.1%は投票意欲高い](#)」

経済

- 「[ベネズエラ原油を積んだタンカー 海洋に滞留](#)」
- 「[3月28日～4月1日 トラック走行不可](#)」

社会

- 「[セマナサンタ 伝統的な食事に必要な費用](#)」

2024年3月27日（水曜）

政治

「MUD 推薦のエドムンド・ゴンサレス氏
正式な候補者を決めるまでの暫定候補」

前号「[ベネズエラ・トゥデイ No.1042](#)」で紹介した通り、「野党統一連合（MUD）」は、大統領選の候補者としてエドムンド・ゴンサレス氏を指名した。

3月26日 主要野党を中心に構成される「統一プラットフォーム」は、ゴンサレス氏を指名した理由について説明。

「民主主義統一プラットフォームは、我々の選ばれた候補者が2024年の大統領選に未だに登録できていないことを国内外に対して通知する」

「登録システムにアクセスできないことで所定の期間内に候補者を登録できなかったことを受けて、統一プラットフォームは、MUD の名において CNE に対して統一候補を決めるための時間を求めた。そして、CNE は我々に新たな期間を与えると通知した」

「このような経緯から、現在のところ民主主義勢力は候補者を登録できていない。選挙の道を維持し、候補者を登録するために MUD 執行部は、MUD の政党から統一候補を出せる状況にするため暫定的にエドムンド・ゴンサレス氏を大統領選の候補者に指名した」

「ベネズエラ国民の権利を守り、自由で競争性のある公平な選挙を勝ち取るための我々の戦いは休みなく続く」

Unidad Venezuela
@unidadvenezuela

Follow

La Plataforma Unitaria Democrática informa al país y al mundo que aún nuestra candidatura electa no ha podido ser inscrita para poder participar en la elección presidencial 2024.

Ante la petición que realizamos desde la Plataforma Unitaria al Consejo Nacional Electoral, en nombre del partido Mesa de la Unidad Democrática, de que se nos otorgue una prórroga para inscribir la candidatura unitaria, debido a la imposibilidad de hacerlo dentro del lapso previsto por no permitimos el acceso al sistema, anunciamos al país que hemos sido notificados por el ente electoral que se nos ha otorgado un nuevo plazo de horas para realizar el proceso.

[Translate post](#)

4:42 AM · Mar 27, 2024 · 535.2K Views

Unidad Venezuela
@unidadvenezuela

Follow

En tal sentido, vista la clara imposibilidad de inscribir hasta el momento a la candidatura elegida por los factores democráticos, a los fines de seguir luchando por ello y garantizar la inscripción de dicha candidatura y mantenernos dentro de la ruta electoral, hemos decidido inscribir provisionalmente al Presidente de la Directiva del partido Mesa de la Unidad Democrática, ciudadano Edmundo González Urrutia, para preservar el ejercicio de los derechos políticos que le corresponden a nuestra organización política hasta que logremos inscribir nuestra candidatura unitaria.

[Translate post](#)

4:42 AM · Mar 27, 2024 · 220K Views

(写真) Unidad Venezuela X

ベネズエラの選挙制度では、出馬期間内に候補者を擁立しなかった政党は選挙戦から離脱したとみなされ、その後新たな候補者を出馬させることはできない。

一方、候補者を登録さえすれば、その後に候補者を変更することは可能。

つまり、エドムンド・ゴンサレス氏は、大統領選に出馬する候補者ではなく、候補者を変更することを前提として暫定的に登録した人物ということになる。

「候補者の変更期間は原則4月1日～20日」

前述の通り、エドムンド・ゴンサレス氏はMUDが統一候補を決めるまでの暫定候補であり、今後MUDは野党統一候補を決めることになる。

CNEの選挙スケジュールによると、候補者の変更受付期間は原則4月1日～20日まで。

厳密に言うと、4月20日以降でも候補者を変更することは可能で、選挙の10日前（つまり、7月18日）までは変更も出馬辞退も可能である。

しかし、4月20日を過ぎて候補者を変更した場合、投票画面に表示される名前と顔写真を変えることは出来ない。

以下は、2018年の大統領選の投票時に表示された投票画面。

このように、各政党が推薦する候補者の顔写真および名前が掲載され、投票者はこの画面を見て投票する。

4月20日を超えて変更すると、この写真と名前が反映されない。仮に出馬を辞退した場合も名前と顔写真が残り、その人物に投票しても無効票になる。



(写真) CNE

つまり、投票画面に候補者を反映させた状態にするためには4月20日までに統一候補を決める必要がある。

なお、2023年10月に米国はベネズエラの石油・ガス産業への制裁を緩和したが、その制裁緩和の期限は4月18日まで。

米国政府がベネズエラの石油・ガス産業への制裁緩和措置をどのようにするかでマドゥロ政権のMUDに対する対応が変わる可能性も考えられる。

「マドゥロ大統領 VVはテロ組織」

3月26日 マドゥロ大統領は、マリア・コリナ・マチャド氏(MCM)が代表を務める「Vente Venezuela」をテロリストと批判した。

マドゥロ大統領は、

「昨日 私は Vente Venezuela というテロリストグループの構成員によってカラカスで殺害されそうになった」「しかし、ベネズエラ国民が犯罪者を発見した。彼らの様子はおかしく、挙動不審だった。」と発言。

前号「[ベネズエラ・トゥデイ No.1042](#)」の通り、カラカスにて3名が逮捕され、うち2名は「Vente Venezuela」の関係者であると自白。その2名は拳銃を所持しており、電話に証拠とされる情報が残っていたという。

ただし、Vente Venezuelaは逮捕された2名と自党との関係を否定。殺害計画はマドゥロ政権によるでっち上げであると反論している。

また、「統一プラットフォーム」も Vente Venezuelaを擁護。マドゥロ政権による政治的な迫害を訴えた。

「亜大使公邸 VV 党員かくまい電気供給が停止
～亜 ベネズエラに国家憲兵隊を派遣～」

前号「[ベネズエラ・トゥデイ No.1042](#)」で紹介した通り、指名手配を掛けられている「Vente Venezuela」の関係者6名がアルゼンチン大使公邸にかくまわれている。

3月26日 アルゼンチン大使館は、ベネズエラで政治的な緊張が高まっていることに懸念を表明。マドゥロ政権による攻撃的な対応を批判し、ベネズエラ国民の人権を守ることを約束した。

アルゼンチン大使館は、反対派の政治リーダーを保護していると明言。「外交に関するウィーン条約22条に基づいて保護している」との見解を示した。

また、現在アルゼンチン大使公邸は電力供給が止まっており、「外交官と保護下にあるベネズエラ市民の身に危険が及ぶ可能性がある」とマドゥロ政権に警告した。

この状況を受けて、3月27日 アルゼンチンのミレイ政権は、アルゼンチン大使館の安全を確保するため、国家憲兵隊を2名、ベネズエラに派遣することを決定。

1名は在ベネズエラ・アルゼンチン大使館に、もう1人は大使公邸に派遣するという。ただし、マドゥロ政権が憲兵隊の派遣を受け入れるかどうかは不明。

なお、ミレイ大統領は、CNN のインタビュー番組でコロンビアのペトロ大統領について「殺人テロリストだった人間に多くのことは期待できない」とコメント。この発言を理由にペトロ政権は在アルゼンチン・コロンビア大使を本国に戻し、在コロンビア・アルゼンチン大使館の外交官全員を追放することを決めたという。

報道によると、問題になったミレイ大統領の発言はベネズエラ情勢に関連した発言ではなく、アルゼンチン経済やガザ地区の情勢に関する質問が直接的な引き金になったようだ。

経 済

「CITGO 2 回目の競売プロセスを開始」

「ロイター通信」は、CITGO が2 回目の競売を実施すると報道。2 回目の競売プロセスは4 5 日間で完了するとした。

ロイター通信によると、競売を受けるために、CITGO は競売参加者に対して、自社の財務情報、オペレーション情報などを提供するという。

ベネズエラ政府・PDVSA は多額の債務不履行を抱えており、一部の債権者は CITGO の持ち株会社「PDV Holdings」を差し押さえることで債権回収を試みている。

米国裁判所は一部の申請を認めており、現時点で、差し押さえによる債権回収の総額は2 1 3 億ドルにおよんでいる。

CITGO の競売プロセスに関与している法務関係者 Robert Pincus 氏によると、第1 回目の競売では、約3 0 社が秘密保持契約に署名し、CITGO の財務情報やオペレーション見通しなどの情報を入手。1 2 社が応札を行ったという。

ただし、1 回目の競売の応札価格は7 3 億ドルとされており、2 1 3 億ドルに全く足りていないと報じられている（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1037](#)」）。

社 会

「宗教行事ナサレノ・デ・サンパブロ開催」

「ナサレノ・デ・サンパブロ」は、セマナサンタの水曜日（2024年は3月27日）に行われるベネズエラの伝統的な宗教行事。

十字架を背負ったイエス・キリストの彫刻を神輿のように担いで町を3～4時間ほど練り歩き、教会に向かう。信者たちはこの神輿の後を同行するというもの。

ナサレノ・デ・サンパブロでは、キリストの彫刻の周りには数千本の蘭の花が装飾される。また、キリストは青色の服に金色の刺繍が施されており非常に美しい。

カラカスの「ナザレノ・デ・サンパブロ」が有名だが、ベネズエラでは全国各地で同様の宗教行事が行われる。



2024年3月28日（木曜）

政 治

「米国 ベネ大統領選の正当性に疑念

～マドゥロ政権 米国政府の対応を批判～」

3月27日 米国国務省の Matthew Miller 報道官はベネズエラの政治情勢について、「民主的な反対勢力の候補者の出馬を妨害する CNE の決定について、強い懸念を表明する」との声明を発表。

「CNE はマドゥロ政権が安心できる反対勢力の出馬のみを受け入れており、これは包括的で競争性のある選挙と逆行している」との見解を示し、マドゥロ政権に対して国際選挙監視団のアクセスを受け入れ、野党に対する迫害を停止するよう要請。

「国際社会と連携し、マドゥロ政権に対してベネズエラ国民の自由で公平な選挙の実現を求める」とした。

翌28日 ベネズエラ外務省はこの声明に反応。

「米国政府が3月27日に表明した声明を断固として拒絶する。米国政府はベネズエラに対する攻撃の首謀者としての顔をついに表に出した。サーカス団の団長として、ベネズエラで行われる大統領選の正当性を奪おうとしている」

「ベネズエラの選挙制度は完全なもので、37の政党が13名の候補者を擁立した。このうちの12名の候補者は反対勢力からの出馬である」

「正当なベネズエラ政府は、ベネズエラの憲法・法律を順守しただけではなく、小規模の右派である統一プラットフォームとの合意も順守した」との見解を示した。

「マドゥロ政権 統一プラットフォームに圧力」

3月28日 マドゥロ政権のフレディ・ニュネス情報通信相は、ソーシャルメディアに投稿。

主要野党を中心とする「統一プラットフォーム」について「憲法秩序を逸脱した犯罪行為に対する国民の意見を混乱させようとしている」と指摘。

「統一プラットフォームは、暗殺を企て社会を混乱させるグループの共謀団体」との見解を示した。

ニュネス情報通信相の発言は、マドゥロ政権による「Vente Venezuela」への攻撃について、統一プラットフォームが批判の声明を発表したことが理由。

マドゥロ政権は、「Vente Venezuela」について、テログループとの認識から関係者の取り締まりを実施。

野党勢力はこれを「政治的な迫害」として、マドゥロ政権を批判している。

「ジョリス氏 電気の供給が停止」

MCM 氏の後任として「野党統一連合 (MUD)」の候補者に指名されたコリナ・ジョリス氏は、ソーシャルメディアにて

「電力の供給が8時間止まっている、インターネットにもつながっていない。WhatsApp も使用できず、電話もつながっていない」

「親愛なる記者たちの支援に感謝する。しかし、これらの心配に私は返事をする事ができない。電気の復旧は私にはどうすることもできない」

と投稿した。

直近のソーシャルメディアの投稿は、3月28日の午前中。「フェベス・サントス（聖木曜日）」を祝う投稿で、自宅と思われる場所からの写真が掲載されており、政治的な内容ではない。

現在もジョリス氏の電力供給が止まっているかは不明。

「Delphos 国民の60.1%は投票意欲高い」

現地世論調査会社「Delphos」は、大統領選に関する直近のアンケート調査結果を公表。

ベネズエラ国民の大統領選への投票意欲について、60.1%は「投票意欲が高い」と回答したと報じた。15.7%は「ある程度意欲がある」と回答。14.3%は「あまり意欲がない」と回答。9.9%は「投票意欲が全くない」と回答したという。

他、与野党協議の必要性について

20.3%は「強く同意する」と回答。
45.9%は「同意する」と回答。
16.5%は「同意しない」と回答。
9.6%は「全く同意しない」と回答したという。

他、「平和と安定なくして自由経済は機能しないと思うか」との質問について、

31.8%は「強く同意する」と回答。
48.8%は「同意する」と回答。
4.5%は「同意しない」と回答。
7.5%は「全く同意しない」と回答したという。

経済

「ベネズエラ原油を積んだタンカー 海洋に滞留」

「Bloomberg」は、ベネズエラ原油を乗せた複数のタンカーが海上に滞留しており、いくつかのタンカーは数カ月が経過していると報じた。

滞留しているタンカーの中には「デムラージ」と呼ばれる待機費用が発生している可能性があり、ベネズエラ近隣のタンカーの場合、1日当たり10万ドル超の費用がかかるという。

Bloombergによると、4隻のスーパータンカーが滞留しているようだが、うち1隻は23年12月から滞留しているという。

この中の2隻はポーランドの「Orlen SA」という精製会社が借りたタンカー。同タンカーに積み込まれている原油はアジアの購入者に引き渡す予定だという。

また、Bloomberg が関係者から入手した情報によると「Vitol Group」もタンカーを借りたが、そのタンカーも海上で滞留しているという。

仮に3か月間、毎日10万ドルのデムラージを支払うとすると、900万ドルの支出になる。

「3月28日～4月1日 トラック走行不可」

「国家交通局（INTT）」は、セマナサンタ期間中の安全対策として、3月28日～4月1日の4日間は、貨物トラック（積載可能量が3500キロを超えるトラック）の公道の走行を禁止すると発表した。

同期間中は旅行シーズンで、一般人の交通量が増えるため、大規模な事故を減らすための対策だという。

ただし、食料品や医薬品の輸送・交通整備・警察や軍部の緊急出動、ゴミ回収・家庭用ガスや水や燃料の配給車の場合には例外的に走行を許可するという。

社会

「セマナサンタ 伝統的な食事に必要な費用」

キリスト教信者が多いベネズエラでは、セマナサンタ期間中は魚を食べるのが一般的である。

経済系メディア「Banca y Negocios」は、セマナサンタに家族で魚を食べるための費用について調査。その結果を報じた。

魚種によるが、カラカスでは一般的に魚1キロの値段は5～6ドル。最もポピュラーなのが「サバ」で1キロの値段は約6ドルだという。

「エイ」や「サメ」もこの時期によく食べる食材で、「Chucho」と呼ばれる下のような料理の材料になる。サメは1キロ当たり4～5ドル、地域によってはもっと安くなるようだ。



（写真） El Rincon de la abuela Venezolana

以上